

第49回東日本軟式野球大会(1部)岩手県予選 開催要項

1. 主催 岩手県野球協会
2. 主管 磐井ブロック(西磐井野球協会)
3. 後援 (公財)岩手県スポーツ協会・岩手日報社
平泉町・平泉町スポーツ協会
一関市・(一社)一関市体育協会
4. 協賛 ナガセケンコー(株)・(株)共同写真企画
5. 会期 令和8年10月3日(土)～4(日)(雨天順延)
6. 会場 平泉町:FUTABAグリーンスタジアム(町営長島球場)
一関市:一関運動公園野球場、東山球場、室根野球場
7. 参加 下記第1次ブロック予選代表チーム
県北ブロック(二戸市・八幡平市・二戸郡・岩手北) 2
中央ブロック(盛岡市・滝沢市・岩手南・紫波郡) 3
県央ブロック(花巻市・北上市・遠野市) 5
胆江ブロック(奥州市・胆沢郡) 1
磐井ブロック(一関市・西磐井) 1
沿岸南ブロック(陸前高田市・大船渡市・気仙郡) 1
沿岸中ブロック(釜石市・宮古市・上閉伊・下閉伊南部
下閉伊北部) 2
沿岸北ブロック(久慈市・九戸郡) 1
計 16
8. 参加資格 1) 本年度B級登録チームで、ブロック予選で出場権を得ていること。
2) 郡市野球協会長の推薦があること。
3) チームの編成は、監督・主将を含む10名以上25名以内とする。
4) 参加届提出後、選手及び背番号の変更は認めない。
9. 参加申込 参加チームは、郡市協会を通じ9月22日(火)までに下記宛てに、所定の参加届(データ、メール送信)を提出のこと。
1) 岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 宛
E-mail:iwasaki.mbba@gmail.com
2) 西磐井野球協会 事務局長 菊地 隆一 宛
E-mail:ryuichi@town.hiraizumi.iwate.jp
10. 参加料 参加チームは、参加負担金として1チーム20,000円を試合当日に開催主管協会に納入のこと。
※ 参加申込後、欠場した場合にも大会主管協会へ納入すること。
11. 監督会議 監督会議は行わない。
12. 組合せ抽選 下記により岩手県野球協会役員及び開催主管協会立ち合いの上、代理抽選を行い、岩手県野球協会ホームページに掲載する。

記

と き 令和8年9月24日（木）17時00分

ところ 花巻市交流会館（旧空港ターミナルビル） 1階第1研修室

花巻市葛3-183-1 電話：0198-29-4733

※ 同一ブロックからの出場チームは、原則として組み合わせブロックのシードを行う。

13. 試合方法
- 1) トーナメントとし、準々決勝まで7回戦、準決勝より9回戦とする。
 - 2) 点差によるコールドゲームは、7回戦の場合は5回以降7点差、9回戦の場合は5回以降10点差、7回以降7点差とする。
 - 3) 7回（若しくは9回）を完了して同点の場合は、引き続きタイブレイク方式を行い、勝敗が決するまで継続する。
 - 4) タイブレイク方式は全日本軟式野球連盟特別規則による。継続打順、無死走者1・2塁で行う。
 - 5) 指名打者を採用することができる。
14. 適用規則
- 1) 2026年公認野球規則を適用する。
 - 2) 大会規程は全日本軟式野球連盟規程を準用する。
15. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球 ナガセケンコーM号ボールを使用する。
16. 表彰 優勝・準優勝チームを表彰する。
17. 大会出場権 優勝チームには、全国大会への出場権を与える。（次年度：北海道）
18. 宿泊連絡先
- 1) 宿泊は、チームで独自で手配のこと。
 - 2) 宿泊先名・所在地・連絡先電話番号を開催主管協会事務局へ必ず連絡すること。
 - 3) 大会主管協会よりチームに連絡する時は、参加届に記載されたチーム責任者の電話番号とする。
19. その他
- 1) 無断で大会を欠場した場合は、原則として最低限、次年度のチーム及び登録選手の出場を停止する。
 - 2) 前年度優勝チームまたは優勝チーム所属の代表チームは、大会当日、優勝旗を持参し返還すること。

大会担当責任者 岩手県野球協会 理事長 高橋 勝利 090-5683-0291
大会主管協会 西磐井野球協会 事務局長 菊地 隆一 090-5186-1178